

## 宇都宮市立古里中学校 学力向上に向けた学校全体での取組

### ★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
学び合いを通じた確かな学力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科・領域等において、話し合い活動、発表などの機会を意図的に増やす。</li> <li>・自分の考えを書いてまとめ、発表する活動を重視する。</li> <li>・「学び合い」により、個々の考えを練り上げる活動を重視する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「グループなどの話し合いに自分から進んで参加している」に「とてもよくあてはまる」と答えた生徒の割合が全学年昨年度より高くなっている。</li> <li>1年 2年度45.0% → 3年度46.8%</li> <li>2年 2年度41.2% → 3年度45.7%</li> <li>3年 2年度50.0% → 3年度51.4%</li> <li>・「自分の考えを、根拠をあげながら話すことができる」への肯定的回答は3年生は市の平均を上回ったが1, 2年は下回った。</li> </ul>
ICTの活用を通し、わかる授業、興味がわく授業の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相互授業参観においてICTの効果的活用の工夫を視点にした授業の展開をする。</li> <li>・クローズドブック、メディアルームを積極的に活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「インターネットやパソコンを利用して、学習に関する情報を得ている。」に「とてもよくあてはまる」と答えた生徒の割合は昨年度より高くなっている。</li> <li>1年 2年度23.9% → 3年度31.2%</li> <li>2年 2年度31.6% → 3年度33.3%</li> <li>3年 2年度39.8% → 3年度48.6%</li> <li>・「パソコンを使って、相手にわかりやすく自分の考えや調べたことを伝えることができる」の肯定的回答率は、全学年とも昨年度を大きく上回った。</li> </ul>

### ★国・県・市の結果を踏まえての次年度の方向性

今後も継続して、「確かな学力の育成・向上」や「学び合いを通じた学習意欲の向上」を重点目標に据え取り組んでいく。そのために言語活動の充実や家庭学習の充実、ICTを活用した授業の推進に力を入れていきたい。グループなどの話し合いに進んで参加している生徒が増えてきているのはこれまでの取組の結果であると考えられる。今後は、自分の考えを相手にわかるように伝える指導を充実させていく。また、「本時のねらい」を明確に示し、生徒の意欲を高める授業を実践していく。